

平成14年度／第54回 舞踊学会

○会 場：武庫川女子大学日下記念マルチメディア館

○開催日：平成14年12月7日（土）・8日（日）

〈第1日目プログラム〉

総合司会：徳家雅子（武庫川女子大学）

特別講演

「Researching Choreography: In Search of Stories of the Making」

Penelope Hanstein ph.D. (Texas Woman's University, Department of Performing Arts)

シンポジウム テーマ：『感性的コミュニケーションとしての舞踊』

基調講演 「感性的コミュニケーションと身体」

鯨岡 峻（京都大学）

報 告

1. 表現体としての体験から考える舞踊のコミュニケーション
2. 障害児の指導を通して考える舞踊におけるコミュニケーション
3. インクルーシブなダンスにおけるコミュニケーション

木村百合子（舞踊家）
佐分利育代（鳥取大学）
西 洋子（東洋英和女学院大学）

ディスカッション

司会：原田純子（大阪女学院短期大学）

〈第2日目プログラム〉

一般研究発表

総合司会：北島見江（武庫川女子大学）

〔セッションⅠ〕 座長：畑野裕子（兵庫教育大学）

1. ダンス創作過程に関する事例研究
2. ダンス創作能力と健康度の関係についての一考察
3. 集団演技出演者の技能と意識の変容

熊谷 佳代（岐阜大学）
佐藤 節子（埼玉女子短期大学）
鈴木裕美子（福島大学）

〔セッションⅡ〕 座長：林 信恵（大阪体育大学）

1. 準公共財と芸術文化支援の関係とその構造
2. モダンダンスのイメージにおける審美性因子について
3. E・ホーキンの舞踊理念におけるインタレクチュアリズム

薩佐久仁子（駒沢大学仏教経済研究所）
猪崎弥生（中京女子大学）
酒向治子（お茶の水女子大学人間文化研究所）

★ Entertainment

ジュリアス チャロ シュットウ氏によるケニアの伝統的太鼓の演奏

〔セッションⅢ〕 座長：吉川周平（京都市立芸術大学）

1. 東アフリカの舞踊と音楽～ケニアを中心として
2. スペクタクルの文法 —舞踊家レニ・リーフェンシタール、及び以降の軌跡を巡って

遠藤 保子（立命館大学）
吉田悠樹彦（慶応義塾大学大学院）

〔セッションⅣ〕 座長：徳家雅子（武庫川女子大学）

1. 『ロミオとジュリエット』における恋人同士のコミュニケーションについて
：シェイクスピアのテキストに基づくマクミラン版とヌレエフ版の比較検討

廣田 麻子（大阪市立大学）

2. 山海塾作品『卵を立てることから一卵熟』における空間演出—枯山水との比較より

塩田 靖子（お茶の水女子大学大学院）

3. 田中 泯（1945～）研究—農耕実践と並行する舞踊活動を中心に

李 世珍（お茶の水女子大学大学院）